

令和7年度 中学生の「税についての作文」  
緑納税貯蓄組合連合会 優秀賞

## 横浜市の住民税

桐蔭学園中等教育学校 第二学年 山下 菜月



私は、この課題をきっかけに税について調べ始めたとき、自分の住む横浜市の税について興味を持ちました。横浜市の税について調べていて中で、横浜は全国で最も住民税が高い地域であると知りました。なぜ横浜市は住民税が他の地域よりも高いのでしょうか。調べたところ横浜市の住民税では、「水源環境保全税」が所得割と均等割にそれぞれ都道府県民税〇・〇八〇ペーセントと一百円が上乗せされており、均等割の市民税には

横浜独自の「横浜みどり税」九百円が乗せられています。この一つの税はどのような用途で使われているのでしょうか。この一つの税はどちらも横浜市の自然環境の保全や景観の向上のための税ですが、それぞれ課税する目的が異なります。水源環境保全税とは、神奈川県の超過課税であり、水源環境の保全及び再生に資する事業の充実を図るために創設された県税で、県民の暮らしを支える限質な水の将来にわたる安定的な利用を実現するために豊かな水を育む森林や清らかな水源の保全、再生を長期にわたり継続的に進めるために神奈川県が課した税です。また、横浜みどり税は横浜市独自の超過課税であり、市内の樹林地の買取りや、まちなかでの緑の創出など、緑の保全、創出の取組や、横浜市の緑をまちなりべつ、市の「横浜みどりアシカ計画」の重要な財源の一部としても活用さ

